

# 湖東CSだより

第6号

2023年（令和5年）11月30日発行 文責：湖東CS 牛山津人志

## 日本教育公務員共済会から補助金受給

公益財団法人日本教育公務員共済会では、「学校教育・社会教育等の分野において、地域と子ども達が共に関わり、教育・社会・文化の向上発展に寄与すると認められる有益な活動」に対する事業に対して補助金を交付して支援しています。

昨年度から本年度にかけての交付実績として、長野県内では8つの小学校・団体が補助金の交付を受けました。

今回は、この貴重な補助金を湖東小学校の応援団体である湖東の教育を語る会が受給しましたので、その活動について報告します。

## 湖東の教育を語る会

湖東小学校を応援する団体として、「湖東の教育を語る会」があります。構成メンバーは、現役湖東小学校PTA三役を中心として、歴代の湖東小学校PTA会長全員（約50名）がメンバーとして活動（事務局：湖東小学校）しています。

この会は、毎年9月に定例会を湖東小学校で開催して、湖東小学校の活動報告を受け、地域として協力できることなどを協議して、学校応援活動に結びつけています。

本年度は、植松校長先生から学校の教育方針（グランドデザイン）の説明をお聞きした後、渡邊教頭先生から教員の非違行為の防止活動の状況や基金会計・記念事業会計の決算状況の説明を受けました。会議では、学校運営に関わる意見が数多く出され有意義な会議となりました。

## 補助金の交付を受けた活動

湖東小学校では、学校の体験学習として、米作りや野菜作りを行なっています。

この体験学習を安全かつ充実したものにするために、学校から田んぼへ向かう川に掛かっている橋が老朽化していることから橋の架け替えと、新たに学校の南側に畑をお借りすることができたことから、その畑の土壌改良と耕耘を実施することの2つの活動を要望したところ有意義な活動であるとの評価をいただき補助金が交付されました。

### 湖東CS（コミュニティスクール）の活動とは

次世代を担う湖東小学校の子ども達の育成は、地域・家庭・学校が、それぞれに協力し、役割を分担して活動することが大切なことだと考えます。

湖東CSでは、地域が担う役割を統括し、湖東小学校の学区内の全ての人に活動を報告してご協力をいただきながら子ども達の成長を応援するために活動しています。

## 田んぼと畑の耕耘作業

本年度、従来からある田んぼの田植え作業前までの耕耘や代掻き作業にご協力をいただいた方が、笹原区にお住まいの両角隆一さんです。

両角さんは、「子ども達や先生方の笑顔を見ることが、やりがいにつながっている。これからも学校から依頼があれば喜んで協力します。」と話してくださいました。

自宅のある笹原から学校のある堀までは約5キロの道のりがあります。遠いところをトラクターでの作業にご協力いただきましてありがとうございました。



両角隆一さん



## 橋の架け替え作業

橋の掛け替え作業のために木材を寄付していただいた方は、笹原区にお住まいの両角元幸さんです。両角さんには、一昨年湖東小 PTA 副会長として学校運営にご協力をいただきました。

両角さんは、「林業に携わっていることがご縁で学校から声が掛かりました。協力させていただくことは当然のことです。これからも喜んで協力します。」と話してくださいました。

両角元幸さん

サラリーマンが増えている昨今、特別の技術を持った方が減少しています。湖東小学校の周辺の環境整備に積極的に関わっていただける貴重な存在です。これからもよろしく願います。

## 地域での見守り

地域が、学校に関わり地域文化や自分の得意なことを子ども達に伝えることは、子ども達にとってかけがえのない宝物です。子ども達が経験を通じて自分が興味関心を持てる何かを発見して、それを伸ばすことで将来の職業選択や趣味を広げることは大切なことだと思います。

子ども達に関心を寄せ、自分のできることを子ども達に伝えながら子ども達がすくすくと成長することを見守って行きたいと思います。

自分の近くで学校活動に協力して居る方がいらっしゃいましたらご連絡をいただきたいと思えます。記事にして地域の方に紹介させていただきます。

### ご意見・ご要望は、下記の窓口（担当者）までお寄せください。

湖東CS（コミュニティスクール）	担当者	会長	加賀美 積	0266-71-5008
同上	地域学校協働活動推進委員		牛山津人志	090-1867-3235
湖東地区コミュニティセンター	担当者	所長（兼）	加賀美積	0266-71-5008
中大塩地区コミュニティセンター	担当者	所長	北澤 政英	0266-82-7088
茅野市立湖東小学校	担当者	教頭	渡邊 聡美	0266-78-2620